

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.183)

三河港湾事務所だより

2022年11月号

川と海のクリーン大作戦

～『西の浜クリーンアップ』に参加しました!～

10月23日(日)、田原市で活動しているNPO法人亀の子隊が開催した『西の浜クリーンアップ』に参加しました。

この活動は、「川と海のクリーン大作戦」の一環として行われ、ゴミ拾いによる河川・海岸の美化や、魅力の再発見などを目的に定期的開催されています。

当日は、渥美半島西の浜海岸に約50名ほどの参加者が集まり、1時間という短い時間の中でしたが、たくさんのゴミが集まりました。ゴミを拾い始めた時には、ペットボトルや空き缶など、目立つものばかり探していましたが、亀の子隊代表の鈴木さんから目を凝らすと細かいゴミもたくさんあることを教えてもらい、プラスチックの破片やビニールの切れ端など、細かなゴミも拾うことができました。

拾ったゴミは、分別もしっかりと行い、ペットボトルのキャップまで細かく分けているところから、ただ綺麗にするだけでなく、環境への配慮も徹底しているとても素晴らしい活動だと思いました!

今後も様々な地区で「川と海のクリーン大作戦」が開催されます。川や海の魅力をもっと広めるために、参加してみたいはかがでしょうか!



ゴミ拾いの様子



たくさんのゴミが集まりました

「秋の530(ごみゼロ)運動」を実施しました

11月5日～14日は、豊橋市の530運動環境協議会が提唱する「秋の530運動」の期間で、当事務所は、毎年春と秋にこの取り組みに参加しています。今回は、11月10日(木)の昼休みを利用し「530運動」に取り組みました。

事務所周辺の歩道や神野ふ頭緑地公園をまわり、約30分程の時間でしたが、ペットボトルや空き缶、プラスチック容器などゴミ袋約8袋分を回収しました。

こうした活動の取り組みを広げ、企業や学校など各団体での清掃活動を通じて、ゴミのポイ捨てをしない、ゴミそのものを減らすなど、一人ひとりの意識作りが大切であると感じました。

当事務所では、引き続き「530運動」の実施や周知に協力してまいります。



職員総出でゴミ拾い



ゴミの仕分けをしています



短い時間でも多くのゴミが

みかわこうわん

三河港湾

検索

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>
三河港湾事務所公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ



3年ぶりに「芳川渡し場まつり」が開催されました

10月23日（日）、「第30回芳川渡し場まつり」が高浜芳川緑地多目的広場（藤江の渡し跡）で3年ぶりに開催されました。

かつて「藤江の渡し※1」で花嫁が利用していた「嫁入り舟※2」の様子も再現され、花嫁行列に続き披露されました。今回、高浜市内在住の実際のご夫婦が選ばれ、その大役を務めました。

当日は、屋台やステージでのダンスなど様々なイベントがあり、久しぶりの祭りあって、子どもから大人まで多くの来場者で賑わっていました。

今では陸上交通の普及により見かけることが減った風景に、懐かしんだ人も多かったのではないのでしょうか。

※1 江戸時代から昭和31年に衣浦大橋が完成するまで、高浜市と対岸の知多東浦町藤江との間、約500mを結び運航した小舟の渡し。主に旅人や行商人らが利用し、明治時代以降は、「藤江の渡し」を利用して知多半島へ渡り、武豊線を利用して東京・京都方面へ出ている。

※2 道路や橋がなかった時代は、三河地方の花嫁さんも「藤江の渡し」を利用して、両親と共に舟で渡ってお婿さんの元へ向かい嫁いでおり、『嫁入り舟』と呼ばれている。



花嫁行列



嫁入り船

三河港・衣浦港の「CNP形成協議会」が開催されました

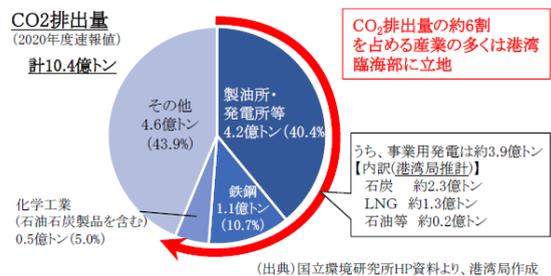
このたび、愛知県において三河港・衣浦港のCNP形成協議会が設置され11月15日（火）に三河港、17日（木）に衣浦港の「第1回協議会」が開催されました。

現在日本では、2050年までにカーボンニュートラルを達成し、脱炭素社会の実現を目指す取り組みが進められています。

そこで、我が国の輸出入貨物の99.6%を取り扱い、CO₂排出量の約6割を占める産業の多くが立地する港湾において、脱炭素化に配慮した港湾機能を築いていくことは、温室効果ガスを全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」に大きく貢献できると考え、私たちはCNP（カーボンニュートラルポート）に全力で取り組んでいます。

具体的には、CO₂を吸収するコンクリートの製造、水素やアンモニアを使った発電など、様々な取り組みの検討がなされており、次世代エネルギーを大量に輸入し利活用していくことで、脱炭素社会を目指しています。

今回の協議会では、各港の関係者が集まりCNP形成に向けた基本的な事項や計画策定の方向性、進め方が議論され、来年度中に計画（案）を取りまとめることが確認されました。



Coffee break くらふとフェア蒲郡2022へ行ってみました!

10月29、30日にみなとオアシス蒲郡で開催された「くらふとフェア蒲郡2022」へ足を運んでみました。（参考：ミニワン10月号）

筆者は大の雑貨好きで、こういったイベントには目がありません。予算をしっかりと握りしめ、いざ現地へ！到着すると、テントの数に圧倒されつつも、わくわくした感情が次第に出します。一点ものの魅力、一期一会な雑貨たち。販売する作家さんたちのキラキラした笑顔に魅了され、全て購入したくなる衝動を抑えるのに必死でした。

160店舗ほどまわり、最終的に選んだのは絵画でした。犬や猫が斬新な色使いで仕上げられ、どの作品も素敵で絞り込むのに苦労しましたが、我が家に迎えられて大満足です！！



海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル

おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>